

本宮市認知症高齢者 QRコード活用見守り事業



本宮市では、認知症の方が外出し保護された際に、早期に身元が判明できるよう「QRコードシール」を交付しています。

事業の流れ



様子が気になる方を見かけたら…

まずは、「こんにちは どうされましたか？」と優しく声をかけてみましょう。

QRコードを読み取る

高齢者の身に着けているもの(靴・帽子など)や、持ち物にQRコードシールがある時は、スマートフォンなどの携帯端末で読み取ってください。



コールセンターに連絡

携帯端末の画面に表示されるコールセンターに連絡し、情報を提供することで高齢者の身元が判明します。

コールセンターが

支援者へ連絡

事前に登録いただいている支援者へ、連絡されます。

発見者が

警察等へ連絡

高齢者の保護を依頼します。

保護

自宅

無事、自宅に戻りました！



～QRコードを読み取ってみよう～



※スマートフォンでQRコードを読み取るためには、別途読み取りのアプリケーション等が必要です。

れんらく先

読み取ると…

下記へご連絡願います

アイネット (株)

電話：0120-**-****

ID：009-000-000-0

連絡先に電話し、利用者IDを伝えます。コールセンターより事前登録された支援者へ連絡します。24時間365日対応します。

利用料金

無料(初年度はシールタイプとアイロンタイプ、2年目以降はご希望の一方を交付)
※QRコードを追加で希望する場合は、利用者負担となります。

利用できる方

市内に住所のある認知症高齢者を介護する親族等

利用の手続き

印鑑をご持参のうえ、高齢福祉課(えぼか2階)へお越しになるか、担当のケアマネジャーや地域包括支援センターへご相談ください。

※2名以上連絡先を登録する必要があるため、事前に親族間等でご相談ください。申請後、交付までに約2週間かかります。

《お問い合わせ先》

本宮市 保健福祉部 高齢福祉課 TEL 24-5204